



2009～2010年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーの未来はあなたの手の中に

事務局・例会場 鹿兒島東急イン
〒890-0053 鹿兒島市中央町5-1-9F
TEL 090-5295-2736
FAX 099-251-5290
例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

会 長 松田 泉
会長エレクト 前田 正幸
幹 事 井川 良仁
編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

Vol. 14-12

第586回例会 平成21年10月1日(木) プログラム「職業奉仕委員会担当」

前回第585回例会[9月17日(木)]の報告 於：東急イン

【会長アドレス】会長 松田 泉

9月3日のガバナー公式訪問は 100%出席の例会を達成することができました。お忙しいなか、都合をつけて例会及びクラブフォーラムに出席して下さった方、また、メーキャップして下さった方、心から有難く思います。達成をして下さった夏迫委員長や出席委員会の方々、有難うございました。何においてもまず出席が大事で、ポール・ハリスもそのことに関して珠玉のことばを残しています。

“ロータリークラブは平均出席率が高くないと、重要なロータリーの目的を達成することはできない。最良のクラブとは最高の出席率に培われたクラブである。ロータリークラブとは知り合いを広め相互理解を深めながら奉仕する人々を育てる場所である。出席なくしては親睦も血の通う情報の交流もできない。出席は目的ではないが、奉仕する気持ちを持ち続ける目的の最も重要な手段ではないか？出席率が高いというだけでは必ずしも優秀なロータリアンとは言えない。しかし優秀なロータリアンの出席率は抜きん出て高い。”

噛み締めたいことばです。もう一つポール・ハリスのことばを紹介します。

“ロータリー奉仕活動・事業の実行に際し、それらを成就させるためには二つの要素が肝要である。第一は理想である。理想がなければ事業は始まらない。第二は決心である。決心がなければ成功するには至らない。凡そ大きな事業に着手しようと欲する人は疲労と失意とに長い年月を送る心構えを要する。”

この最後の部分が大切だと思います。やり続けることは困難だからです。

これから、クラブの活動を地道に充実させたいと思っております。ご協力宜しくお願いします。

【会務報告】副幹事 佐藤俊一

- ① 米山奨学委員長会議が9/19(土)13:30～宮日会館にて行われます。(庄司委員長、地区委員として平会員出席予定)
- ② 地区社会奉仕委員長セミナーが9/26(土)東急インにて行われます。(梶委員長、藤崎副委員長、梅木委員出席予定)
- ③ ガバナー公式訪問時の写真を配布します。
- ④ 兵庫県西・北部豪雨災害義援金への協力をお願いします。

【ゲスト】RCC特アンズ

会長 山本美穂さん(左)

副会長 松尾志保さん(右)



【ビジター】鹿兒島RC・・・岩本優君

【ロータリー財団寄付目標達成者】

9/17 蓑原功君・重久哲也君

【米山記念奨学会寄付】9/17 森山隆治君

【ニコニコBOX】

◆夏迫文男君

ガバナー公式訪問例会、100%出席達成しました。皆様方の友情に感謝申し上げます。

◆前田由紀子君

ありがとうございます。

鹿兒島サザンウインドの皆様から、あたたかいお心遣いを頂き、ありがとうございます。

《ニコニコBOX累計額 ￥75,000-》

《次回(第587回)例会のお知らせ》

日 時：H21年10月8日(木)

12:30～13:30

場 所：東急イン2F

プログラム：R財団・米山記念奨学会委員会担当

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第585回9月17日(木)	54	36	66.67
第583回9月3日(木)訂正	54(53)	53	100

鹿兒島サザンウインドロータリークラブ

2009～2010年度 クラブテーマ 「善いことを思い 実行しよう！」

【プログラム】RCC・新世代委員会担当

皆さん、こんにちは。昨年に引き続き、RCCサザンフレンズの会長を務めさせて頂いております山本美穂でございます。本日は、副会長の松尾志保さんと一緒に、お邪魔しております。どうぞよろしくお願い致します。

私たちの会も、2006年6月に発足いたしましたから、今年で4年目を迎えることが出来ました。これも、鹿児島サザンウインドロータリークラブの皆様のお力添えがあったからこそ、深く感謝致します。RCCサザンフレンズ-Rotary Community Corps Southern Friends-は、ロータリー地域社会共同体の一つなのですが、鹿児島サザンウインドロータリークラブ設立10周年記念事業として、2006年6月29日に設立されました。設立当時の会員数は、30名でした。現在の隊員は、20名、それに賛助隊員10数名です。賛助会員の方は、イベント時などお手伝いしていただいている方々です。国籍はフィリピン、パキスタン、コロンビア、日本人で構成されています。

昨年度の活動は、主に隊員間相互の交流に重点を置き海外から鹿児島にいらしている方々の国の紹介や鹿児島での暮らしを通して感じたこと、意見などを聞く機会を設け、内部の充実を諮りました。

今年度の活動の主な計画として、今年、10月31日に、赤塚先生のご厚意で赤塚学園をお借りして、チャリティーコンサートとバザーを開催致します。昨年のイベントで講演頂いたイセルモさんを中心に企画いたしました。モーリタニアの紹介コーナー、留学生のお国自慢コンサートがバザーを盛り上げてくれます。ずばり、タイトルは、Octopus and Camel Projectです。ラクダの頭を寄附するのが目標です。楽しいイベントにしたいと思っておりますので、お時間の許される方は、是非遊びにいらして下さい。

RCCサザンフレンズは、まだまだ未熟で設立当初の目標に達するまでには、しばらく時間が掛かるかもしれません。会員数も、減少しており、会の運営を行うにも実隊員が少なく苦慮しております。ですが、設立4年目となり、メンバー間の交流も積み重ねることで、親しくなってきました。和気あいあいと会を行うことができるようになりました。私は、私たちは、皆で一緒に目標を見定めて活動をしていくスタートラインに今、立っているのではないかと考えております。

また、来年は、我々のメンバーで副会長の松尾志保さんが、GSEメンバーとして、フィンランドに行かせて頂くことになりました。私も、1999-2000年のGSEメンバーとして、米国インディアナに派遣させて頂き、とても貴重な体験をさせて頂いており、RCCサザンフレンズにGSEのOB/OGメンバーが増え、GSEの活動の場としても提供できればと願っております。

まだまだ、会長として至らない所ばかりで、反省点を上げればきりがありませんが、この経験を通して、RCCSFと伴に少しずつでも成長していきたいと思っております。これからも、どうぞご指導・ご支援の程、よろしくお願い致します。

ペンリレー⑦ 会員名 松藤いずみ

「ロータリアンになって2年」

私は子供の頃から他人とコミュニケーションを取るのが苦手で、地域であったり、仕事関係、PTA、いろいろな場面で避けられない行事や集まりをいつも心の中では面倒で憂うつに感じながら生きてきました。ただ他人に嫌われたくないとか、わがままとか思われなくて自分の気持ちとは反対に良い顔をしている自分が苦痛でした。

しかし、ロータリーに入会してもうすぐ2年になろうという最近、この性格も少しだけ改善できそうです。それは会員の皆さんがそれぞれ自分の考えをしっかりと持ち、発言し、本音で話す機会を多く持ち、その中で人間同士の深い付き合いを大事にしているのを感じるからです。私が失敗してもそれが松藤なのだと、暖かく受け止めてくれます。そんな中で無理せず自然体でいいのだと、妙に居心地のよい空気があります。

ロータリーはお互いを認め合い、その中でかけがえのない友人に出会える大きなきっかけの場なのだと、つくづく思います。私もその中の一員として迎えてもらったからには、恥をかく事を恐れないで無知で世間知らずな自分をさらけ出して、勉強しながら前向きな生き方のできるロータリアンになりたいと思っています。

今回は私の入会時の会長の永田優治さんをお願いします。



市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
10月2日(金)	鹿児島RC	米山奨学生卓話 河 眩打(ハ ヒョンジョン)さん	山形屋
10月5日(月)	中央RC	会員卓話 中拂尚平君「新入会員自己紹介」	山形屋
10月6日(火)	東南RC	会員卓話 松崎正年会員	サンロイヤルホテル
10月6日(火)	城西RC	GSE報告	東急イン
10月7日(水)	南RC	会員卓話 能勢敏郎会員	サンロイヤルホテル
10月7日(水)	西RC	ゲスト卓話 尚古集成館 館長 田村省三様	山形屋
10月7日(水)	西南RC	職業奉仕委員長卓話	ゆうづき
10月8日(木)	東RC	職業奉仕フォーラム	山形屋
10月8日(木)	北RC	研修例会(職業奉仕委員会)	東急ホテル